

(消費税込み)

岩手日日

平成22年(2010)6月22日 (火曜日)

(日刊)



次亜塩素酸水の生成装置が設置されたJAいわい東総合営農センターで生成水を噴霧し業務車両を消毒するJA職員

口蹄疫に新対策

宮城県で感染が拡大している家畜伝染病の口蹄疫対策として、一関市大東町のJAいわい東総合営農センターでウイルス除菌に効果があるという次亜塩素酸水の生成が始まった。藤沢町の誘致企業が生成装置を無償貸与し、同JAや藤沢町が連携して提供を希望する畜産農家などに生成水を無料供給する。同水は炭酸ナトリウムや消石灰と併せて畜舎内の消毒などに活用、防疫対策の徹底を図る。

JAいわい東 管内農家に供給へ 藤沢の企業が装置貸与

次亜塩素酸水生成を開始



岩手日日新聞社
一関市南新町 60
郵便番号 021-8686
編集局 0191 (26) 4204
営業局 0191 (26) 5111
販売事務局 0191 (26) 5112
総務局 0191 (26) 5114
盛岡支社 019 (654) 7730
東京支社 03 (3573) 1335
仙台支社 022 (267) 2253
平泉支局 0191 (46) 5104
千厩支局 0191 (53) 2233
©岩手日日新聞社 2010
http://www.iwanichi.co.jp/

次亜塩素酸水の生成に協力するのは、同町保原羽に工場がある電線トリウムと希塩酸で生成する弱酸性水で、安全性と殺菌の速さ、強力な消臭力が特徴。除菌や消臭、野菜の病害予防などに効果があり、同水と装置は関東を中心に福祉施設や学校、農家などに納入実績があるという。21日はインテグランの担当者が同センターに生成装置を設置。装置と生成水をためる容量5000リットルのポリタンクをホースでつなぎ、供給機を調整した。同JAは6月初めから業務車両の消毒用に同社から供給を受けた生成水を使っていた。熊合光彦産産部長は「以前は

業務車両の消毒にカセイ石灰と併せて口蹄疫からソータを使っていたが、の旨衛を徹底してもらいたい」と話す。次亜塩素酸水は人畜に安全なので使いやすい。農生成装置の生成量は1家は炭酸ナトリウムや消時間当たり最大7.20

同社岩手工場の装置1000円でJAは生成水を受け取る場合の事前予約を求めている。同社の中川隆一取締役環境事業部長は「この地域で口蹄疫を絶対に発生させるのはならない」と話している。同社岩手工場の装置1000円でJAは生成水を受け取る場合の事前予約を求めている。同社の中川隆一取締役環境事業部長は「この地域で口蹄疫を絶対に発生させるのはならない」と話している。同社岩手工場の装置1000円でJAは生成水を受け取る場合の事前予約を求めている。同社の中川隆一取締役環境事業部長は「この地域で口蹄疫を絶対に発生させるのはならない」と話している。